

平成27年度 収支予算書に係る注記
平成27年4月1日から平成28年3月31日まで

1. 投資活動及び財務活動に関する見込

(単位：円)

科目	予算額	前年度予算額	増減
【投資活動収支の部】			
〈投資活動収入〉			
固定資産売却収入	0	0	0
車輛運搬具売却収入	0	0	0
什器備品売却収入	0	0	0
電話加入権売却収入	0	0	0
敷金・保証金等戻り収入	0	0	0
敷金戻り収入	0	0	0
保証金戻り収入	0	0	0
預託金戻り収入	0	0	0
特定資産取崩収入	0	0	0
退職給付引当資産取崩収入	0	0	0
減価償却引当資産取崩収入	0	0	0
財政運営資金資産取崩収入	0	0	0
投資活動収入計	0	0	0
〈投資活動支出〉			
固定資産取得支出	0	0	0
車輛運搬具購入支出	0	0	0
什器備品購入支出	0	0	0
電話加入権購入支出	0	0	0
リース資産購入支出	0	0	0
敷金・保証金等支出	0	0	0
敷金支出	0	0	0
保証金支出	0	0	0
預託金支出	0	0	0
特定資産取得支出	0	0	0
退職給付引当資産取得支出	0	0	0
減価償却引当資産取得支出	0	0	0
財政運営資金資産取得支出	0	0	0
投資活動支出計	0	0	0
【財務活動収支の部】			
〈財務活動収入〉			
借入金収入	0	0	0
短期借入金収入	0	0	0
リース債務収入	0	0	0
リース債務収入	0	0	0
財務活動収入計	0	0	0
〈財務活動支出〉			
借入金返済支出	0	0	0
短期借入金返済支出	0	0	0
リース債務返済支出	0	0	0
リース債務返済支出	0	0	0
財務活動支出計	0	0	0

平成27年度 収支予算書に係る注記

平成27年4月1日から平成28年3月31日まで

2. 債務負担額

- ダイハツ・ハイゼットトラック(AT)は、2年間のリース契約により平成26年9月～平成28年8月までの各年度ごとに259,200円、累計518,400円の債務を負担する。
- ダイハツ・ハイゼットトラック(AT)は、6年間のリース契約により平成21年10月～平成27年9月までの各年度ごとに277,200円、累計1,663,200円の債務を負担する。なお、今年度においては平成27年4月～平成27年9月の間で138,600円の債務を負担する。また、リース契約満了後は再契約の手続きを取り対応する。
- ダイハツ・ハイゼットトラック(MT)は、2年間のリース契約により平成27年3月～平成29年3月までの各年度ごとに139,968円、累計279,936円の債務を負担する。
- 三菱・デリカトラックDX(AT)は、1年間のリース契約により平成27年3月～平成28年3月までに、305,856円の債務を負担する。
- 三菱・EKワゴン(AT)は、2年間のリース契約により平成26年度3月～平成28年度2月までの各年度ごとに初年度193,950円、次年度194,400円、累計388,350円の債務を負担する。また、リース契約満了後は再契約の手続きを取り対応する。
- 業務・経理電算システム(エイジレス80)既存PC2台分の使用許諾料は、1年間のリース契約により平成27年1月～平成27年12月までに、684,288円の債務を負担する。なお、今年度においては平成27年4月～平成27年12月の間で513,216円の債務を負担する。また、リース契約満了後は再契約の手続きを取り対応する。
- 業務・経理電算システム(エイジレス80)新規PC1台分の使用許諾料は、2年間のリース契約により平成25年7月～平成27年6月までに、累計209,952円の債務を負担する。なお、今年度においては平成27年4月～平成27年6月の間で26,244円の債務を負担する。また、リース契約満了後は再契約の手続きを取り対応する。
- 業務・経理電算システム(エイジレス80)PC3台分のウィルス対策サービスは、1年間のリース契約により、45,360円の債務を負担する。
- 業務・経理電算システム(エイジレス80)既存PC2台分の保守料は、5年間のリース契約により平成23年1月～平成27年12月までの各年度ごとに139,968円、累計699,840円の債務を負担する。なお、今年度においては平成27年4月～平成27年12月の間で104,976円の債務を負担する。また、リース契約満了後は再契約の手続きを取り対応する。
- 業務・経理電算システム(エイジレス80)新規PC1台分の保守料は、5年間のリース契約により平成25年7月～平成30年6月までの各年度ごとに37,584円、累計187,920円の債務を負担する。
- コピー機・電話機は、6年間のリース契約により平成26年5月～平成32年5月の各年度ごとに249,480円、累計1,496,880円の債務を負担する。
- 既存パソコン2台分・コピー機は、5年間のリース契約により平成23年1月～平成27年12月の各年度ごとに366,660円、累計1,466,640円の債務を負担する。なお、今年度においては平成27年4月～平成27年12月の間で274,995円の債務を負担する。また、リース契約満了後は再契約の手続きを取り対応する。
- 新規パソコン1台分は、2年間のリース契約により平成25年7月～平成27年6月の期間で初年度に35,910円、累計95,760円の債務を負担する。なお、今年度においては平成27年4月～平成27年7月の間で15,960円の債務を負担する。また、リース契約満了後は再契約の手続きを取り対応する。
- 配分金収入の増加に連動する支出は「配分金支出」、「材料費等支出」に限り予算額を超えて執行することができる。
- 消費税の会計処理は、税込み方式による。